

ひびき

教育目標：「なかよく かしこく たくましく」
～ 夢と自信と思いやり ～
多治見市立共栄小学校 R2.6.9 臨時号

【再出発! けなげに頑張る子どもたち】 校長 宮地敏彦

午前・午後に分かれた分散登校でスタートした5月下旬から、各地で登下校中の児童を狙った不審者のニュースが報じられました。本校では、安全パトロールの方や保護者の方が午前も午後も見守ってくださったおかげで児童が事故・事件・災いから守られ、無事に登校できました。また、いつも見守りをしながらはつらつと挨拶をされ、児童が元気になるように声をかけてくださいます。さすがに午後から登校するグループの子どもたちは、真夏並みの暑さと体力不足から足取りが重そうです。顔を真っ赤にして学校に到着した子達の安らぎは、マスクをはずして水筒のお茶(水)を飲む時です。2週間の分散登校期間中、子どもたちは新学級での緊張の中、新しい生活スタイルを身につけようとよく頑張りました。その健気(けなげ)な姿に職員一同感心するとともに、



< 間隔をあけて登校する児童達 >

共栄小学校児童の心(しん)の強さを確信しました。

ただ、今後はますます暑くなり、コロナ対策のための新しい生活スタイルの獲得と同時に熱中症予防にも配慮していかなければいけません。“コロナ0(ゼロ)”&“熱中症0(ゼロ)”で夏を乗り切りたいと思います。

【新しい生活スタイルにチャレンジ!】

新し生活スタイルは「3密を避ける。」「自分も感染しているかもしれない。」という土台に立って、行動することが求められます。そのために、学校では岐阜県の出しているガイドラインに沿って、次のようなことをおこなっています。

- ◆「マスク着用」を基本とするが、体育授業や休み時間の外遊び等、呼吸数が増える活動や飲食をする時、登下校時ははずすことができる。
 - ※ ただしマスクをはずすときは、人との距離をとり、前でしゃべらないことを徹底する。
- ◆体育・外遊びから帰った時やトイレの使用後、また図書室を利用した後は必ずていねいに「手洗い」をする。
- ◆「接触を伴う」体育学習や休み時間の遊び方はしない。(例：バスケットボール、プロレスごっこ、腕相撲等)
- ◆トイレ、手洗い、うがい、朝の検温チェック等で順番を待つ時や複数人が集合整列する時は、まわりの人との「間隔(ソーシャルディスタンス)」をとる。
- ◆図書室に入る前には「手指の消毒」をおこなう。
- ◆給食配膳は、各児童が配膳台へ行き、自分で受け取る。給食中も机をグループ隊形にしない。牛乳パックは、つぶしてゴミとして扱う。(以前は内側のビニールをはがして、資源として回収していました。)
- ◆トイレ掃除は、児童はおこなわず教職員がおこなう。
- ◆エアコンを使用しているときでも、教室の四隅の窓を開け、空気の流れをつくる。「換気」

【保護者の皆様へお願い】

- ①熱中症予防のため、日傘の使用を推奨します。マスクをはずし、間隔をあけて登下校できるのでコロナ対策としても有効です。
- ②首を冷やすグッズ(クールネック、クールマフラー等)の使用も可能です。
- ③水筒の中身はお茶、水以外の経口補水液やスポーツドリンクでもOKです。
 - ※市販のスポーツドリンクは糖分が多いので、水を加えて半分に薄めることをおすすめします。(糖分の過剰摂取をおさえ、血液への水分浸透性を高める。)
- ④水泳の学習は県のガイドラインにある実施可能基準をクリアーすることが困難であると判断し、本年度は実施しません。
- ⑤運動会も上記と同様の理由により本年度は実施しません。
- ⑥修学旅行については、事前学習の始まる8月の時点での県のガイドラインに基づいて方向を出します。



< 新様式の給食配膳 >

※子どもたちは未だ慣れぬ学校生活で日々エネルギーを使っています。ぜひ、帰宅後はねぎらいやほめたたえのお声がけをお願いいたします。そして引き続き学校教育活動へのご理解とご協力をよろしくごお願い申し上げます。